

宇宙開発の現状報告

(平成 22 年 8 月 4 日(水) ~ 平成 22 年 8 月 10 日(火))

平成 22 年 8 月 11 日
宇宙開発委員会事務局

宇宙開発に関する国内の動向

特になし

宇宙開発に関する海外の動向

- アリアンロケットによる衛星の打上げに成功 【仏等】
8 月 4 日(水)20 時 59 分(世界標準時、以下同じ)、アリアンスペース社は、ギアナ宇宙センターよりアリアン 5 ECA ロケットを打ち上げ、アフリカ地域衛星通信機構(FIASCOM)の通信衛星「Rascornstar-QAF1R (Rascom-QAF1R)」及びエジプトの放送通信衛星「ナイルサット 201 (Nilesat-201)」の所定の軌道投入(静止トランスファ軌道)に成功した。打上げ時の質量は合計約 6,250 kg。
- 長征ロケット、技術試験衛星の打上げに成功 【中】
8 月 9 日(月)22 時 49 分、中国は太原衛星発射センターより、長征 4C ロケットにより地球観測衛星「遥感 10 号」の所定の軌道投入(地球低軌道)に成功した。

- 米国地理空間情報局、民間から衛星画像を長期に調達する契約を締結 【米】
8 月 6 日(金)、米国国防総省傘下の米国地理空間情報局(NGA : National Geospatial-Intelligence Agency)は、EnhancedView プログラムとして、民間から 10 年にわたって衛星画像を調達する契約を締結したことを発表した。QuickBird や Worldviewなどを運用する DigitalGlobe 社に 35 億ドル、Ikonos や GeoEye を運用する GeoEye 社に 38 億ドルの計 73 億ドルの契約となる。
- ISS の第 24 次クルー、アンモニアポンプ修理の 1 回目の EVA 実施
8 月 7 日(土)、第 24 次 ISS 長期滞在クルーの Douglas Wheelock 飛行士(米)および Tracy Caldwell Dyson 飛行士(米)は、不具合が発生している ISS の冷却システム用アンモニアポンプの交換のための 1 回目の船外活動(EVA)を実施した。第 24 次クルーとしては 2 回目の EVA。EVA 中、交換予定のポンプモジュールに接続されているアンモニアラインでアンモニア漏洩が発生したため、予定していた故障のポンプ取外し作業を中断して同 EVA を完了した。NASA は、作業完了のためにはあと 2 回の EVA が必要として、修理のための 2 回目の EVA を 8 月 11 日以降に実施する予定。アンモニアが漏洩しているラインについては、スプールポジショニング器具を取り付けてライン内圧を維持し、継続して使用することで対処するとのこと。